

緑の相談所だより

— 第74号 —

2002. 2. 1発行

編集：財団法人旭川市公園緑地協会旭川市緑の相談所

講習会のお知らせ

春に向けての洋らん管理

日時 2月10日(日)
午後1時半～3時半

講師 旭川らん友会
会長 笠原幸三さん

参加費 無料

お申し込み
お問い合わせ

☎65-5553

いずれも
定員は 50名

果樹と樹木の剪定

日時 2月24日(日)
午後1時半～3時半

講師 旭川市緑の相談所
相談員 佐野元雄

参加費 無料

サギソウとタイリントキソウの植え方・育て方

日時 3月10日(日) 午後1時半～3時半

講師 フラワーマスター 村田正一さん

材料費 球根代として500円
(当日ご持参ください)

庭木類—春の庭整理

日時 3月24日(日)
午後1時半～3時半

講師 フラワーマスター
小島博昭さん

参加費 無料

温室の仲間たち

パフィオペディルム Paphiopedilum



- 英名 レディースリッパ
原産地 熱帯アジア、インドから中国、フィリピンからニューギニア
林床に地生、または岩上生、まれに樹上に着生する常緑多年生のラン。
花は袋状のリップ(唇弁)をもつ独特な形。花の寿命は長く1か月以上もつ。
- 光線 室内のレース越しの日光が当たる場所に置く。
温度 寒さに強く最低温度13℃くらい。
日中、夜間25℃以上あると花もちが悪くなる。
- 肥料 生育期5～7月には、うすい液肥(2000倍液)を2週間に1度くらい与える。

❁ 冬の代表的な室内鉢花 ❁

シクラメンの年間栽培歴 ※ (株の健康診断)

項目		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
非休眠法 休眠法	A	← 開花期 →		← 生育期 →		← 花芽分化 →		← 開花期 →					
	B	← 開花期 →		← 強制休眠 →		← 生育花芽分化 →							
置き場	A	← 日当たりのよい窓辺 (適温15~18℃) 夜間(8~10℃) →		← 日光20~30% 涼しい場所 →		← 戸外、風通しよい、日当たりのよい所 →		← 入室日当たり →		← 入室日当たり のよい窓辺			
	B	"		"		日光でかまわない		"					
水やり	A	やや控えめ	鉢土の表面が乾いたら与える		乾きに注意		通常の水やり						
	B	"	"		次第にすくなく中止		少しずつ		"				
肥料 濃肥(1,000倍)	A	10~14日	7~10日		10~14日1回		7~10日1回						
	B	1回	1回		中止		"						
病害虫防除	A	10~14日	7~10日		灰色かび病に注意								
	B	1回	1回		中止								
主な作業	A	葉組み、花柄摘み		鉢替え		鉢替え		鉢替え		古葉取り			
	B	"		"		"		鉢替え		"			

※株の健康診断 = (お育ての株、今どんな状態ですか)

1. 花が少なくなつた = 低温、日光不足が原因
2. 花梗が徒長した = 高温と多湿、日光不足(離能性などで起き易い)
3. 花数は多いが、株全体に生気がなく、手で触ると、軟らかい感じの株 = 高温、日光不足などが原因
4. 葉柄がモヤシ状で弱々しい = 日光不足
5. 葉が黄色くなつた = 生育環境急変(高温、水、肥料不足)
6. 葉数が少なく、葉の大きさもばらばら、花つきも悪い = 肥料切れ
7. 花弁にシミを生じ、茎葉を腐らせる = 灰色かび病(離能性、離能性、N過多)
8. 花梗が太い(帯化現象) = 薬剤処理の影響 (ジベレリン、ヘンジカルアジニフ)
9. 花が変形して咲いた = 開花促進、植物ホルモン剤の影響(ヘンジカルアジニフ)
10. 球根に縦ひび割れ = 肥料の過多、過少の繰り返しが原因



cyclamen

2月・3月の園芸作業

まだ雪は深く厳しい寒さが続いておりますが、日は少しづつ長くなり、光線も日増しに強くなってきます。室内の弱い光で我慢していた鉢物も元気を回復し、休眠中の植物も目を覚ます時期になってきます。春からの本格的な活動のため慎重な管理が必要です。また雪が解けるまでの間に花壇の設計、野菜の作付け計画、苗作り等の準備をすすめておきましょう。

○ 室内鉢花等の管理

この季節、晴天日の窓際には注意が必要です。温度が急上昇し、萎れ、葉焼け、蕾を落とす等の原因になります。またその夜は極端に温度が下がる場合が多く、昼夜の温度差が大きすぎ植物を弱らせます。遮光、換気、保温の操作で適温を保つように心がけます。

- ・ セラニウム等の草花類、ハイビスカス等の花木類は切り戻し、新芽を発生させ再生します。鑑賞期間の済んだポインセチアも同様切り戻しておきます。
- ・ シクラメンは高温に注意し、咲がらを手まめに取り、肥料も時々与えますとまだまだ長持ちします。
- ・ 花後のアザレア、花梅、シャコバサボテン等新芽の発生にはまだ早すぎます、涼しい場所で水を控えて生育を抑えます。
- ・ 休眠中のクンシラン、鉢植えのアマリリス等、徐々に暖かく明るい窓辺に移し活動開始です。
- ・ 観葉植物は低温乾燥気味に管理し4月まで生育を抑える方が無難ですが、新芽が伸び始めるようでしたら光線がよく当たる場所へ移動し水と肥料を与えます。ベンジャミン等この時刈り込み剪定などで形を整えます。カイガラムシにも注意しましょう。葉がべつつきだしたら葉裏、若い幹についているカイガラムシを歯ブラシ、綿棒等で丹念に取ります。(室内での葉散は控えましょう)

○ 種まきと苗育て

- ・ 花壇用草花、野菜などの苗作りを試みてはいかがでしょう。育てる楽しみが一層深まります。サルビア、ペチュニア、マリーゴールド等花壇用草花、トマト、ナス、ピーマン等ナス科の野菜は3月中下旬から種まき開始です。苗を育てる期間は概ね50～60日です。ビートパンを利用し種をまき、育ち方に応じ苗の大きさにあったポットに移植、最も日当たりのよい場所で管理します。
- ・ ベコニア(センバ)、インパチェンス等室内に取り込んで越冬させた株から挿し木で苗を作ります。比較的簡単に増やせます。

○ 庭木、果樹の雪下ろしと剪定

- ・ 雪下ろし ～ 春近くになりますと、雪もかたく重みを増し、また下枝に積もった雪は地面の雪とつながり、底雪が解けるに従い枝を下に引き折ってしまいます。囲いをしていても危険は残ります、時期をみて雪下ろしをしておきましょう。
- ・ 剪定 ～ 厳寒の季節が過ぎ、3月に入ると凍害の危険も少なくなり、樹形もよく観察できますので、多くの樹木の剪定適期となります。(加齢、病害のうちに済ませ)
「庭木類」は不要な枝を除き形を整え、また新梢の発生、生長を促すことが目的です。
「果樹」は日陰をつくる枝、細い枝を間引きし、枝葉全体に光線がよく当たるようにし、実を太らせ、来年のための花芽を育てることが目的です。

7. 酸性土を好む樹種、好まない樹種

酸性土を好む樹種	酸性土を好まない樹種
ツツジ類、アジサイ、アカマツ、クロマツ、ブルーベリー、スグリ、クリ、モモ。	バラ、ブドウ

8. 根の深さ

根の深い樹種	根の浅い樹種
アカマツ、クロマツ、イチイ、モミジ、ニオイヒバ、ナナカマド、モクレン、ナツツバキ、テマリカンボク、ムクゲ、リンゴ、クリ、クルミ、ブドウ（欧州系）等。	カラマツ、シラカバ、サクラ、コデマリ、ニシキギ、シャクナゲ、ユキヤナギ、ヤマブキ、ツツジ、ウメ、ナシ、ブドウ（アメリカ系）等。

9. 移植の容易な庭木、困難な庭木

移植の容易な庭木	移植の困難な庭木
イチョウ、ツツジ、シャクナゲ、プラタナス、ボブラ、ヤナギ類、アジサイ、レンギョウ、ヤマブキ、コデマリ、ウメ等。（アカマツ、エゾマツ、トドマツ等は大きくなったら不可）	カラマツ、キャラボク、トウヒ類、コブシ、サクラ類、モクレン類、ホオノキ、トチノキ、ナツツバキ、カバ類、テマリカンボク、ムクゲ、ライラック、ニシキギ、ツリバナ、マユミ、フジ、テッセン等。

10. 公害に強い庭木、弱い庭木

公害に強い庭木	公害に弱い庭木
針葉樹＝イチイ、ヨーロッパアカマツ、ヨーロッパクロマツ、チョウセンゴヨウ、モンタナマツ等。常緑樹＝ツゲ類、シャクナゲ等。落葉樹＝イボタ、ライラック、イチョウ、カエデ類、レンギョウ、ヤナギ類、ツツジ類、アキグミ、ニセアカシア、プラタナス、ナナカマド、ウコギ。	針葉樹＝アカマツ、トドマツ、エゾマツ等 落葉樹＝サクランボ、ボケ等。

11. 耐寒性の面から注意すべき庭木類

バラ、サツキ、セイヨウシャクナゲ、セイヨウアジサイ、ミヤマキリシマツツジ、ムクゲ、ボタン等。

12. 植える場所に注意を要する庭木

成長が早すぎる庭木－シラカバ、ナナカマド、ヤナギ類、サクラ、ホオノキ、ニセアカシア等。

伸びが早い庭木－ニオイヒバ、ナツツバキ、レンギョウ、ウツギ、アジサイ、エニシダ、キングサリ、フジ、テマリカンボク、マユミ、ツリバナ、ムクゲ、ニシキギ、モモ、リンゴ、サクランボ、ブドウ等。

姿の乱れやすい庭木－レンギョウ、ウツギ類、ライラック、ハギ、アジサイ、ユキヤナギ、コデマリ、ボケ等。

13. 紅葉の美しい木

（紅葉のもの）ナナカマド、ニシキギ、ドウダンツツジ、ツタウルシ、ヤマモミジ、ヤマブドウ、ヤマザクラ、ヤマボウシ、レンゲツツジ、ハウチワカエデ、ナツツタ等。

（黄葉のもの）イチョウ、カツラ、ホオノキ、ボブラ、イタヤカエデ等。

14. 喬木の中にはさんでもよく育つ庭木

（無難な庭木）カエデ類、ヤマモミジ、ベニシタン、ツリバナ、ウメ、ナツツバキ等の株立ち物。

（刈り込み物）イチイ、ストロブマツ、ミヤマビキクシン（シンバク）、ツゲ、ドウダンツツジ等。

15. 実のなる木

イチイ、ナナカマド、オニグルミ、ヤマグワ、エゾノコリンゴ、ナラ、ウメ、クリ、サルナシ、ハマナス、ハスカップ、クルミ等。